

24 ノーコードツールによりモバイルアプリを作成し、災害時の情報共有を迅速化【熊本県小国町】



- 職員がノーコードツールを活用して「被災状況報告アプリ」を作成
- コストを抑制しつつ、災害時の情報共有の迅速化を実現

事業の概要

- 災害発生時における被災状況の把握・共有について、従前は、被災現場の職員からの電話等の内容を紙にまとめ、災害対策本部に共有する**アナログな手法で対応していたため、正確な被災状況の把握や、災害対策本部への迅速な情報共有に課題。**
- 災害時の情報収集を効率化するため、職員が**1日**でノーコードツールで「被災状況報告アプリ」を作成。
- **被災現場からスマートフォンやタブレットで写真や位置情報を送信できるようになり、災害対策本部との情報共有が迅速化。**
- ノーコードツールにより職員がアプリを作成したことで、**コストの抑制と速やかな運用開始を実現。**

[被災状況報告アプリの運用イメージ]

被災現場



- ・モバイルアプリとタブレットの活用により、被災現場確認後、その場で被災状況を報告できる

モバイルアプリで
被災状況を報告

災害対策本部・避難所



- ・被災状況を即時に確認できる
- ・写真や位置情報も確認できるため、正確な被災状況を把握できる

24 ノーコードツールによりモバイルアプリを作成し、災害時の情報共有を迅速化【熊本県小国町】

事業効果



- 災害対策本部において、正確な被災状況を速やかに把握できるようになったことで、迅速な初動対応が可能となり、被災地の早期復旧や、住民の安心・安全につながっている。
- 被災状況の情報が、位置情報付きの電子データとして集約されるようになったことで、県に提出する被災状況の報告書等の作成に費やす工数を削減できている。

コスト

※主にシステム導入等
に係るコストを記載

イニシャルコスト ※税抜

－円

(内訳)

(備考)

ランニングコスト(1年あたり) ※税抜

621千円

(内訳) ・ソフト使用料

621千円

(備考)



スケジュール

検討開始から導入までの期間 5 か月

スケジュールの内訳

R2.11～R3.1 無償提供期間（システム設定）
 R3.2～3 仮運用開始
 R3.4～ システム本格運用開始



サービス提供事業者等

サービス
提供事業者

アステリア株式会社

サービス名

platio

運用形態

パッケージ製品をクラウド環境で利用

その他
参画主体

－



担当部署 小国町総務課・情報政策課

電話 0967-46-2111

メール densan01@town.kumamoto-oguni.lg.jp

24 ノーコードツールによりモバイルアプリを作成し、災害時の情報共有を迅速化【熊本県小国町】



(総務省)

取組の経緯・きっかけを教えてください。

令和2年度のコロナ禍において、職員の体調管理（検温）の効率的に行うために、事業者が新型コロナウイルス感染予防対策として無償提供していた「検温レポートアプリ」の利用を開始しました。「検温レポートアプリ」を利用する中で、検温結果を毎日入力するのであれば、出退勤もあわせて入力した方が、職員の業務改革につながると考え、「検温レポートアプリ」に出勤簿の機能を追加するカスタマイズを行うために、ノーコードツールのサービスを利用しはじめました。

その後、**アプリのテンプレートから、「被災状況報告アプリ」を作成できるのではないかと考え、防災担当、政策担当、電算担当により協議を行い、モバイルアプリを作成することとなりました。**



(小国町)

**職員の方の声を教えてください。**

勤務状況の報告を、職員個人のスマートフォンから行うようにした際は、「スマートフォンの調子が悪い場合に出勤処理ができないのではないか。」といった意見が出たこともありましたが、Web会議用として各課に配付しているタブレットを利用可能とするなど、**少しずつ職員の不安を解消しながら、進めてきました。**

「被災状況報告アプリ」の運用を開始した際、はじめは、従来の書面での報告もできるようにしていたので、一部に使わない職員もいましたが、**出勤簿アプリが定着していたことで、スムーズにアプリを活用できました。**

例えば、豪雨等で道路の被災状況の確認が必要になった際には、確認に行った建設課の職員が現場で被災状況報告をアプリにアップロードしていたり、窓口業務の職員たちが、朝の通勤時に自分のスマホで被災した道路の写真を撮ってアップロードしていたりといった様子も見受けられました。

**今後の展望を教えてください。**

さまざまな現場の業務効率化を実現できるよう、**今後も、各部署へのヒアリング等を実施しながら利用拡大を図っていきます。**

